

写友会理事会議事録 (Web 広報用)

2019年12月7日作成

- 1) **開催日時** 2019年12月4日(水) 18:00～ 20:00
- 2) **開催場所** はやっさんのワインにめがねえんです。(大阪市東住吉区北田辺 6-3-23)
- 2) **出席者** 田浦真一(23P) 小川広幸(27P) 石田肇(15P) 白谷崇(32P) 駒澤亜希子(34P) 林琴恵(41P)
花畑先生(旧職員) 矢部先生(27P・現職員) 北野先生(現職員)
杉野会長(17P) は欠席されました

3) 議事内容

① 2019年度工芸展(2020年1月25日・26日)での写友会アワードの件

●賞の内容について

表彰状 各賞受賞者に進呈(VTR部門は制作者全員に進呈)

写真部門 金・銀・銅 各1名 VTR部門 金・銀・銅 各1名 CG部門 金・銀・銅 各1名

上記賞とは別に審査員特別賞として各部門1名ずつの予備枠を設ける

審査の結果、均衡する結果となった場合に適用する

奨励賞(1年生の作品が対象) 5名

工芸会会長賞 1名

理事会の席では今回は工芸会会長賞は出さない(工芸会より申し出があったため)とのことであったが、後日(12月7日)、田浦副会長より工芸会会長・副会長に最終確認していただいたところ、昨年通り工芸会会長賞は出していただけることになった。

●賞品について

各賞の賞品内容については取り決めを行ったが、事前の公表は控えるとの方針でここには記載しない。

●審査について

審査は2020年1月25日(土)に行います 作品審査後16:00にVTR室へ集合

昨年の反省から、審査は審査員各自で行っていただき16:00よりVTR室に集合し、審査結果を擦り合わせる。審査に関しては減点法ではなく、良いところを褒めてあげるように努める。生徒の創作意欲向上につながるような取り組みとするため、評価のポイント等をなるべく頂くようにしたい。

●審査員の依頼について

各部門それぞれ数名の方に依頼する予定 依頼は花畑先生・矢部先生・北野先生より行っていただく

写真部門 5名 VTR部門 2名 CG部門 3名

●表彰状について

新デザインで100枚程度台紙として制作

1月25日賞の確定後、映像デザイン科のほうで名前の刷り込みをお願いする予定

※会議で提示した賞状案を杉野会長に最終確認していただくこと

※今回より賞状筒が購入せず、無地クリアファイルの厚みのあるもので代用する（購入必要）

●表彰式の担当

2020年1月26日 15:00 集合とする

杉野会長・田浦副会長・林さん

プレゼンター

平成31年卒業60Pの方3名に各部門のプレゼンターを依頼する

② 2020年度写友会総会・総会開催のための理事会開催日程について

●2020年度写友会総会の日程

2020年5月16日（土） 時間未定

●総会開催前の理事会

2020年3月24日（火） 18:30～ 於 映像デザイン科 VTR室

ここでは総会資料のための会計報告の監査、活動報告書と総会資料の確認等協議する

会計監査の作業は別途この日程までに石田さんと矢部先生で日程を決めて行う。

活動報告書の原稿については2020年1月中をめどに活動報告書編集担当ににお渡しするよう準備する

この原稿作成に関しては事業に関わっていただいた方はご協力ください

③ホームページ更新と写友会だより発行について

●ホームページについて

当初のシステム開発者が亡くなったため、静的なページや更新システムの改変に支障が出ている、別システム（ワードプレス）での再構築を予定している。

再構築の際に写友会グッズの販売ページや寄付プログラムなどを充実させたい

ランディングページの制作をお願いしているが、制作コストで3万円程度を上限にコストを見てほしいとの申し出があったので理事会で了承した。

●写友会だより発行について

例年通り卒業号と入学号を発行予定、それぞれ卒業式と入学式では発行する

写友会よりの寄稿としては会長（両号とも）と副会長でそれぞれ入学号、卒業号を担当する。

写友会編集担当より挿し絵イラストを生徒から募ってほしいとの要望があり、生徒からの作品を集めてもらうことにする。

④写友会×大阪 JCI コラボ事業について

急な依頼等を受けると準備等が大変になるため、年間3回程度でのコラボ事業とする方針。

今年度と同じく担当者を決めて、先方との行事計画の打ち合わせ等を行っていくが、田浦さんもなるべく同席し、祖語のないように事業を進めていくようにする。

2019年度活動による JCI からの記念品については頂けることは決定したが内容は未定

⑤ファンドレイジング事業等について

ホームページ等での広報は進めながら在庫になっている写友会グッズを直接販売する機会を作り、直接的な収入を得るような計画を行う必要がある。(オトナ工芸魂や阿倍野の地域イベントなど) 2020年は少なくとも1回こういった機会を設けるようことを努力目標に定めて協議していくこととする。

その他

●SNS に関する写友会のポリシーの案提示があった

こちらは工芸会との調整があるた、写友会案として提出し、協議してもらう(工芸会との窓口担当は林さん)

●2019年12月4日～7日まで開催中のオトナ工芸魂について

写友会担当の展示コマを用意していただいていたが、写友会理事会がこの事実を把握できておらず、用意していただいた展示コマを直前にキャンセルすることになる事案がありオトナ工芸魂運営の方に多大な迷惑をかける事案があった。原因としては写友会内部での連絡不行き届きであるがこれについては、今後は写友会とオトナ工芸魂運営との連絡ルートを一本化し(田浦副会長)、このような事態を招かないようにすることが決定した。

次回理事会開催予定 2020年3月24日 (火) 18:30～ 映像デザイン科 VTR 実習室